

(第2号様式)

知念 第2369号  
令和6年3月18日

沖縄県教育委員会教育長 殿

沖縄県立知念高等学校  
校長 宮城 保  
(公印省略)

### 令和5年度県立学校学校評議員の運営状況について(報告)

令和5年12月12日付け教県第1744号により依頼のありましたみだしについて、下記のとおり報告します。

#### 記

#### 1 日時、場所、出席状況等

第1回	日時	令和5年7月19日	場所	書面	出席状況	5名
第2回	日時	令和5年12月21日	場所	本校長室	出席状況	3名
第3回	日時	令和6年3月15日	場所	本校長室	出席状況	4名

#### 2 学校評議員に求めた事項

- ①学校の現状と課題に対する意見。
- ②進路指導に関する意見。
- ③生徒指導に関する意見。
- ④学校評価に関する意見。
- ⑤その他学校の教育活動に関する意見。☒

#### 3 学校評議員の意見

- ①昨年度に続き、国公立大学進学が33名は快挙である。
- ②学校だよりを毎回確認させて頂いている。とてもわかりやすく、生徒の取り組みや活動が伝わる内容となっている。
- ③グローバル化や AI の活用など社会の変化に伴い、外国語教育やプログラミング教育など時代や社会の変化に対応できるよう、生徒・保護者のニーズに応える教育課程の改善が期待されている。
- ④ヤングケアラー支援のための具体的支援体制の具体化を関係機関に訴えて欲しい。
- ⑤教職が魅力ある職業になるよう教育現場における働き方改革を可能なことから一歩一歩具体的に進めることが求められている。

#### 4 学校運営に反映した事項

- ①進路指導の取り組みは、今年度の成果と課題を明確にして次年度に繋いでいく。
- ②今年度も、「グローバル・リーダー育成海外短期研修事業」への参加が実現できた。
- ③ヤングケアラー支援のための具体的支援体制の具体化を関係機関に訴えていきたい。
- ④教職が魅力ある職業になるよう教育現場における働き方改革を可能なことから取り組んでいきたい。
- ⑤②生徒会活動に関して、伝統的に生徒みずからが生徒会執行部に関わっている。今後も後輩たちに引き継がれるようにサポートしていく。

#### 5 課題その他

- ①学校により特色があり、本校は素直で明るい生徒が多く、部活動も活発なため教員の転勤希望者も多い。今後もその風潮が引き継がれることを期待している。進路指導において、ライフプランに基づいて指導がなされているか。キャリア教育を意識しての進路実現の意欲に繋げて欲しい。進路指導を充実させて生徒一人ひとりのライフプランを実現させて欲しい。